

アートリペア株式会社

札幌市北区のアートリペア株式会社が業務としているのは、住宅や家具などのあらゆる傷を修復する補修業だ。ひと口に補修といつてもその精度は非常に高く、しかもスピーディー。新しいものは新品同様に、月日を経たものはその味わいに馴染むように復元できるため、多くの企業が高く評価。取引先は4,800社に上る。

クラウドとタブレットを活用した業務管理システム

手書きでのスケジュール管理に限界

住宅や家具の修繕を行う同社では、平成19年の創業以来、依頼をいただいたクライアントからの案件を、いつ、どこで、誰が行うかという、現場作業のスケジュール管理を手書きの紙ベースで行ってきた。しかし年々仕事が増えるにつれてスケジュール管理が煩雑になり、さまざまな弊害を生んでいた。

具体的には、第一に、具体的な修繕、補修の依頼書が毎日夕方ごろに各クライアントからFAXで届くため、出張補修中や帰社途中などいろいろな状況にある作業スタッフとの情報共有がすぐに行えず、連絡の行き違いや二度手間が発生していた点。第二は、スケジュール作成と作業スタッフの割り当ては事務スタッフが行うが、手書きのために作業スタッフの空きが把握しづらく割り当てを考えるのに時間がかかっていたという点。又、クライアントは建築メーカー、家具等調度品販売会社に加えてエンドユーザーまでと幅が広く、作業内容も多岐にわたり、その難易度も千差万別であることから、スキルをもつスタッフと作業のマッチングも考慮に入れる必要があった。そして第三は、作業報告書作成の負荷が大きいという点。作業スタッフが事務所に戻ってから作成するため、現場写真の取り込みや書類の整理などの手間がかかり、負担が大きくなっていた。

「件数が多く、スケジュール表を見慣れている人でも間違いが起こる。紙ベースでは厳しいと思い、システム化することを考えていました」と、村山範行代表取締役。ちょうどその時にIT利活用促進事業のことを知り、利用を決めたと話す。

作業のロスタイムがなくなり、残業も大幅減

ベンダーのアートシステム株式会社と連携し、従来の紙ベースのスケジュール管理を下敷きに受注管理システムを構築。「2~3カ月で、ほぼイメージ通りのものができた」と村山代表は話す。

スタッフはタブレットを持ち歩き、新たに受注された仕事や自分の作業予定をどこにいても確認できる。また、思いのほか作業が早く終わった際は、次の仕事を前倒しして実施したり、周辺で行われている込み入った作業の応援に駆けつけるなど、判断を自らできるようにもなった。さらに、作業と作業の合間など、空いた時間を利用して報告書の作成が行えることから、帰社後の負担が軽減。以前は、夜8時と遅い時間に帰社することが月の半分くらいあったが、今は月に3~4件と大幅に減少しており、作業の効率化と社員の負荷軽減に大きく寄与している。



以前は手書きで間違いや伝達ミスも出ていたスケジュールをシステム化。色分けなどの工夫もし、見やすく管理しやすくなった

図面や地図も添付
色分けで、作業を
視認しやすく



代表取締役 村山 範行

従来から、抱えていた課題を是正するためにいろいろな方法を検討しましたが、今回のシステム構築で受注に関する課題がクリアできました。情報共有がタイムリーに、かつ確実に行え、作業の効率アップと時短によるスタッフの負荷軽減ができたことは、非常に大きかったです。図面や地図、現場写真も簡単にアップできるので、作業報告書を作成する際の資料整理もなく、簡便です。

会社情報

アートリペア株式会社
●所在地／札幌市北区あいの里2条4丁目6-14
●TEL／011-594-8737
●FAX／011-594-8716
●代表者／代表取締役 村山 範行
●設立／平成19年7月25日
●従業員／10名
●URL／<http://www.artrepair.jp/>